

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1050））
2. 日 時：平成30年6月18日 18時11分～18時17分
3. 場 所：原子力規制庁 8階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・建物・構築物の耐震計算についての補足説明資料 補足-370-11【原子炉建屋の耐震性評価に関する補足説明】
- ・V-1-4-1 原子炉格納容器内の原子炉冷却材の漏えいを監視する装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書
- ・工事計画に係る補足説明資料 工事計画に係る説明書（原子炉冷却系統施設）のうち 原子炉格納容器内の原子炉冷却材の漏えいを監視する装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書 補足-190-6【原子炉冷却材漏えい監視の評価時間について】
- ・V-2-2-4 使用済燃料乾式貯蔵建屋の地震応答計算書
- ・V-2-2-5 使用済燃料乾式貯蔵建屋の耐震性についての計算書